

2007.6.9

世界の放送オーケストラを聴く ドイツの放送オーケストラ - その1 -

プログラム

今回は、世界の放送局に所属するオーケストラを特集するシリーズの第1回目として、ドイツの4つの放送オーケストラを取りあげ、それぞれの黄金期を作り上げた指揮者による演奏を聴いていただきます。ドイツの放送オケは非常にレベルが高く、それぞれに魅力を持った演奏を聴くことができます。特製ステレオでお楽しみ下さい。

フランクフルト放送交響楽団 (1929年設立。ヘッセン放送協会所属)

ベートーヴェン：「エグモント」序曲

ディーン・ディクソン指揮フランクフルト放送交響楽団
(1973.12.7ヘッセン放送協会大ホールLive)

シベリウス：交響曲第1番ホ短調～第4楽章

ディーン・ディクソン指揮フランクフルト放送交響楽団
(1973.9.22ヘッセン放送協会大ホールLive)

バイエルン放送交響楽団 (1949年設立。バイエルン放送協会所属)

スメタナ：連作交響詩「わが祖国」抜粋

交響詩「高い城」から冒頭

交響詩「モルダウ」

交響詩「ブラニーク」から後半

ラファエル・クーベリック指揮バイエルン放送交響楽団 (1975.5.28 東京文化会館来日Live)

シュトゥットガルト放送交響楽団 (SWRシュトゥットガルト放送交響楽団)

(1946年設立。南ドイツ放送協会、現在は合併により南西ドイツ放送所属)

ワーグナー：楽劇「トリスタンとイゾルデ」～前奏曲と愛の死

セルジュ・チェリビダッケ指揮シュトゥットガルト放送交響楽団
(1974.3.8 ベートーヴェンザールLive)

ケルン放送交響楽団 (1947年設立。西ドイツ放送協会所属)

マーラー：交響曲第2番ハ短調「復活」～第1楽章冒頭、第5楽章後半

クリスティーナ・ラーキ (ソプラノ) / フローレンス・クイヴァー (メゾ・ソプラノ)
ガリー・ベルティーニ指揮ケルン放送交響楽団
(1990.11.25 サントリーホール来日Live)